

# 神宮球場の現状（安全面の課題）

## ① 場外（歩行者動線）スペースの狭さ



外周の狭いエリアでは往来が困難な時がある



歩行者と車両の動線が混在し歩車分離がなされておらず、入退場で混雑する時間帯は緊急車両などが敷地に入ることができないことがある



## ② 場内（コンコース）の狭さ



トイレ、売店の待機列や商品の搬出入などあらゆる動線が混在している



場内で最も狭いエリアでは往来が困難な時がある

# 神宮球場の現状（施設・設備面の課題）



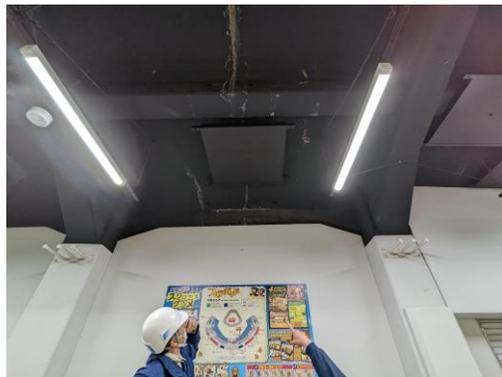
エレベーターがなくバリアフリー化が実現できない



座席の間隔が狭く不揃いな段差



ダグアウト裏のスペースが狭く、選手が怪我をした際の搬送動線も課題が多い



コンコース・各諸室天井のひび割れ（クラック）・雨漏りが目立ち、スタンドの全面的な作り直しをしなければ根本的な解決ができない



内野と外野の建物が分かれており、球場の回遊性に課題がある

## 【インフラの課題】

### ■環境的な課題

2050年のカーボンニュートラル化に向け、設備の省エネ化を図るには設備スペースの捻出が必要だが、現状は電気室や空調・換気設備等のスペースが確保ができず改修や拡張が困難であり、これ以上の効率化が難しく、将来課題となる可能性が高い。

### ■現状の課題

電気設備、空調設備、換気設備、衛生設備など安全性やスペース不足に起因する課題を抱え、また各種インフラ配管の老朽化は部分的な改修では対応が困難となっている。現球場の既存躯体がある状態での更新が難しく、長期的な運用が困難な状況である。

# 神宮球場の現状（バックヤード不足）



主催者事務所が一つしかなく運営上の大きな課題となっている



学生用ロッカーはコンコースに面し、一般動線と混在しており、広さも不足している



トイレを拡張するスペースがない



深刻な諸室不足により関係者動線と事務機能が混在している場所がある



救護室が狭く、特に熱中症対応に苦慮している



スタッフ待機スペースが不足している



納品スペースがない



中継車スペースが歩行者動線上にあり、外周のスペース不足をさらに悪化させている



保管倉庫が不足しているが場外スペースも狭く、倉庫を増やすことが困難である



関係者・スタッフ動線や関係者トイレが一般動線と分けられていない



用具保管場所が狭く、十分に確保できていない



# 神宮球場の現状（バックヤード不足）



## 【ホームチーム駐車場の課題】

- ・スペースが狭く必要台数が駐車できない
- ・溢れた車両は敷地内の他の駐車スペースを利用せざるを得ない
- ・歩行者動線と車両動線が同一のため、入庫・出庫時間を制限せざるを得ず、試合終了後は約30分出庫することができない

ビジター選手駐車場スペースが狭く、歩行者動線と混在しており、ローピングなどの工夫により歩行者動線を確保するなどの運営を余儀なくされている



ゴミ処理スペースがなく、試合後のゴミ分別作業の専用スペースが不足している



球場内に練習場がないため学生の選手は場外スペースでウォーミングアップを行うことがある